

（3）過去の地震活動

1963年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（図3-1の領域b）では、死者100人以上の被害を伴う地震が時々発生している。2008年5月12日に四川省で発生した Mw7.9 の地震では、死者 69,195 人などの被害が生じた。また、2010年4月14日に青海省で発生した Mw6.9 の地震により死者 2,968 人などの被害が生じた。

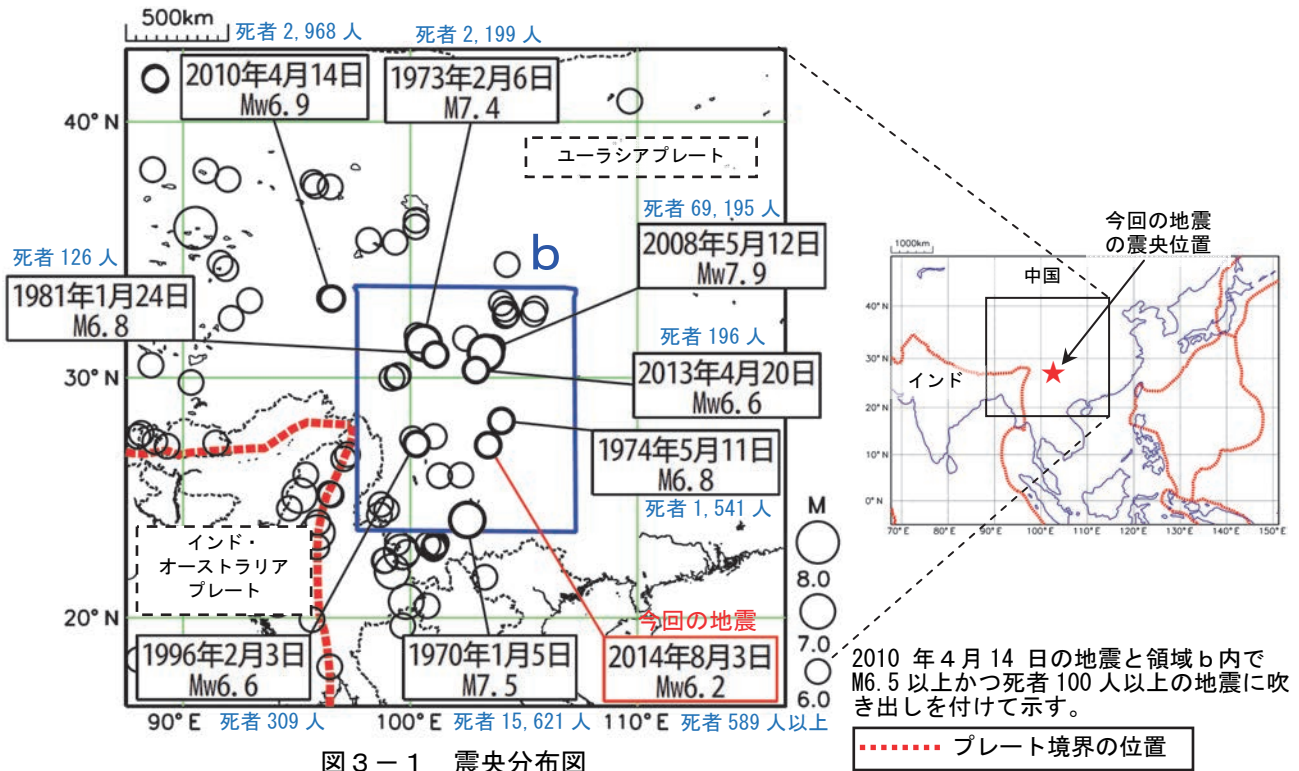


図3-1 震央分布図
(1963年1月1日~2014年8月31日、深さ0~100km、M≥6.0)

本資料中、今回の地震、2010年4月14日の地震、2013年4月20日の地震の Mw は気象庁により、その他の地震の Mw は GlobalCMT による。その他の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。プレート境界の位置は Bird (2003) *より引用。今回の地震及び2013年4月20日の地震による被害 (死者数) は中国地震局による、その他の地震による被害 (死者数) は「宇津の世界の被害地震の表」による。

*参考文献

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.